

重厚な仕上がり感が歴史を刻む

東京リシン かきおとし



デザイン性豊かなヨーロピアン感覚

アーリ・プラザ



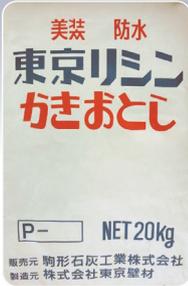
環境に優しい自然派素材：無機質系シリーズ

内・外装仕上げ材

東京リシンかきおとし

日本建築を代表する無機質系仕上げ材かきおとしリシンは、古くから住宅の内・外装に使われ親しまれてきました。近年では、その落ちつきある仕上がりが好まれ、木造住宅だけでなく、マンションや公共施設など大型建築にも取り入れられています。

中でも『東京リシンかきおとし』は、長年の経験で培われた着色技術により高品位な色彩を実現。風雪にも褪せることなく美しい色彩を保ち続けることから、多くの方に高い評価をいただいています。日本人の心に安らぎを与えてくれる、しっとりとした重厚感ある風合い。耐久性にも優れた伝統の仕上げ材です。



荷姿 20kg / 紙袋



仕上げ(8mm厚)



東京リシン
かきおとし 20kg

白竜碎石
(3厘~1分) 30kg



特注色 / 東京都 個人邸 設計:遊空間設計室 施工:内田産業(株)



No.11 / 埼玉県 個人邸 設計・施工:岡徳工務店



No.66 / 埼玉県 個人邸 設計・施工:北田工務店



No.66 / 埼玉県 個人邸

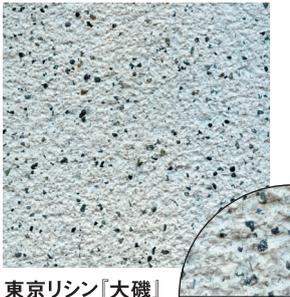


No.66 / 東京都 個人邸 施工:小山工務店

東京リシン マーブル仕上げ

こんな仕上げ
方法も…

『東京リシンかきおとし』は、かきおとし20kgに対し、白竜碎石30kgを混合するのが通常ですが、白竜碎石の一部を大磯・南部等の玉砂利に代える事により、今までの『かきおとし』とは少し変化ある仕上がりになります。全体はもちろん、玄関まわり等、少し変化を付けた仕上げにいかがですか…



東京リシン「大磯」



東京リシン「南部」

東京リシン かきおとし	20kg
白竜7厘	20kg
大磯1分	10kg

東京リシン かきおとし	20kg
白竜7厘	20kg
南部1分	10kg

※上記写真は東京リシンかきおとしNo.61を使用した仕上げ例です。
 ※使用例に掲載させて頂いている玉砂利は天然玉砂利です。採掘するLotにより多少色味が変わる場合がございます。
 ※使用にあたっては試験塗りを行い、風合い等を御確認して頂く事をお勧めします。
 ※碎石色石の使用は骨材に東京リシンかきおとしが かぶり ます。玉砂利を使用することにより、模様が浮き出で きます。

かきおとし



東京リシンかきおとし

- ①10mm厚に塗り付けます。
- ②乾燥具合をみて、かきおとし器で表面をかきおとし、仕上げます。
- ③出隅部は額縁仕上げを標準とし、コーナー部は定木を使用します。

※施工される方や道具によって仕上りの印象が異なりますので、実際に施工される方の手で最終の仕上がりを確認して下さい。
 ※施工前に必ず施工要領書を御確認下さい。

目安時間

日照条件、施工条件等で異なります。

夏期	冬期	春秋期
2~4時間	5~8時間	3~6時間



Photo: 滝浦 哲

特注色 / 神奈川県 個人邸 設計: すまい塾 東京本部 施工: 川上工務店



No.64 / 千葉県 個人邸 設計: 星野秀建築事務所 施工: 篠崎工務店



No.14 / 千葉県 個人邸 設計・施工: 大屋工務店



特注色 / 埼玉県 個人邸



No.72 / 埼玉県 個人邸

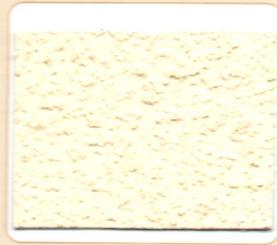
東京リシン かきおとし 共通色見本

アーリ・プラザ

- 色番11~19およびアーリ・プラザは受注生産になります
- 特注色(無機顔料の範囲)も承ります
- サンプルは紙に吹き付けてありますので実物とは仕上げや色合いが異なります



61



62



63



64



65



66



67



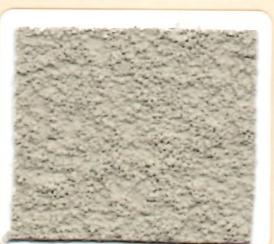
68



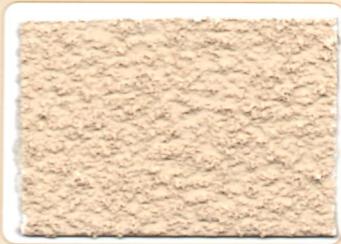
71



72



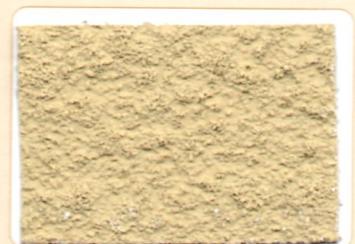
73



11



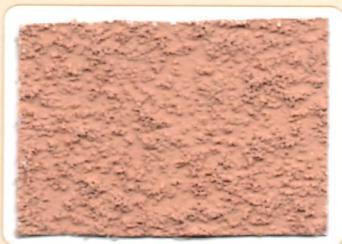
12



13



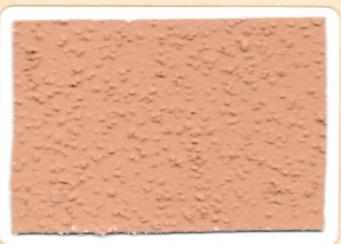
14



15



16



17



18



19

SPECIFICATION

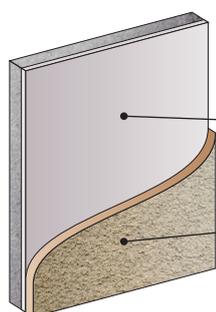
標準仕様

	容量	混合骨材	清水	塗り厚	仕上げ厚	施工面積
東京リシン かきおとし	20kg	白竜碎石 30kg (7厘の場合)	約8ℓ	10mm	8mm	約3.3㎡
アーリ・プラザ	20kg	仕上げに応じた骨材が 配合されています。	約5ℓ	4~8mm	4~8mm	約1.5~約3.5㎡ ※ 仕上げにより異なります

適応下地

	適 応 下 地	処 理
東京リシン かきおとし	モルタル刷毛引き (粗面仕上げ)	左官用接着増強剤
アーリ・プラザ		

【モルタル下地】



下地の確認

- エフロレッセンス(白華現象)、レイトランス、ドライアウトの発生やヒビ割れ、浮き、剥がれがないか?

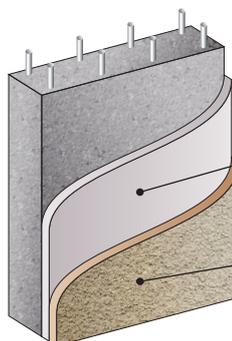
モルタル面

- ポリマー配合の砂モルタル又はスチロールモルタル
- 刷毛引き(粗面仕上げ)→十分な乾燥

仕上げ塗り

- 左官用接着増強剤塗布→乾燥
- 東京リシンかきおとし、アーリ・プラザ施工

【コンクリート下地】



下地の確認

- エフロレッセンス(白華現象)、レイトランス、ドライアウトの発生やヒビ割れ、浮き、剥がれがないか?
- 下地の清掃
- 左官用接着増強剤塗布→乾燥

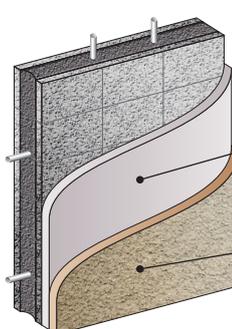
下地補修

- ポリマー配合の砂モルタル又はスチロールモルタル
- 刷毛引き(粗面仕上げ)→十分な乾燥

仕上げ塗り

- 左官用接着増強剤塗布→乾燥
- 東京リシンかきおとし、アーリ・プラザ施工

【ブロック下地】



下地の確認

- エフロレッセンス(白華現象)、レイトランス、ドライアウトの発生やヒビ割れ、浮き、剥がれがないか?
- 下地の清掃
- 左官用接着増強剤塗布→乾燥

下地補修

- ポリマー配合の砂モルタル又はスチロールモルタル
- 刷毛引き(粗面仕上げ)→十分な乾燥

仕上げ塗り

- 左官用接着増強剤塗布→乾燥
- 東京リシンかきおとし、アーリ・プラザ施工

改訂建築基準法の告知対象外製品です。
面積の制限を受けず、F★☆☆★同等に使用できます。

混練り

- 標準水量の8割(東京リシンかきおとし6.4ℓ アーリ・プラザ4ℓ)の清水を入れ、徐々に東京リシンかきおとしと白竜碎石、または、アーリ・プラザを入れ、ミキサーやハンドミキサーでダマのないよう攪拌して下さい。攪拌後、残り水量を混入しながら練り上げて下さい。
- 混練した材料は30分以内に使いきり、材料の再混合や清水の追加は行わないで下さい。
- 東京リシンかきおとしに使用する標準骨材は、白竜碎石7厘(約3mm)ですが、3厘(1mm)~1分(4mm)までの骨材の使用が可能です。※骨材の大きさにより、仕上がりの風合い(リシン目)や塗り厚、施工面積が変わります。

塗り付け

- 柱やチリ際、その他付着が心配される所には、事前にテープ養生を行って下さい。(アルカリ性の材料ですので、木材部の付着は、アクやシミ等の発生原因にもなります)
- 下地に左官用接着増強剤塗布後、完全乾燥させてから施工して下さい。
- 一面の塗り付けは、時間差や材料の差がないよう区切り、塗り継ぎのないように施工して下さい。

【東京リシン かきおとし】十分に鏝圧をかけ所定の厚みに塗り付けて下さい。
【アーリ・プラザ】所定の厚みに塗り付けて下さい。仕上げによって、下ごすりや鏝押さえをして下さい。

保護・養生

- 急激な乾燥(直射日光・風等)はドライアウトの原因になります。又、未乾燥時の雨、風、低温は、色変わりやクラック、エフロレッセンス(白華現象)の原因になる可能性があります。天候には十分注意して施工し、又シート養生を行って下さい。

試験成績

(材令28日) データ年月: H9年10月

	東京リシンかきおとし	アーリ・プラザ
初期乾燥によるヒビ割れ抵抗性	異常なし	
耐洗浄性	基板の露出なし	
耐衝撃性	合格	
耐アルカリ性	異常なし	
耐色退色性	合格	
難燃性	合格	
収縮性	4×10 ⁻⁴	
曲げ(N/mm)	6.3	5.4
圧縮(N/mm)	12.1	10.8
接着(N/mm)	0.7	0.7

JIS A-6909(建築仕上げ塗材)に準ずる

使用上の注意

【施工】

- 施工時、及び施工から乾燥までの気温が5℃以下になる場所での施工は避けて下さい。
- 下地はモルタル刷毛引き(粗面仕上げ)を標準とします。
- 釘等、錆が発生する可能性がある場所には、錆止め処理を行って下さい。
- 使用した道具は、早めに水洗いして下さい。
- 直射日光のあたる場所や高温、高湿度の場所での保管は避けて下さい。
- 施工前に必ず施工要領書を御確認下さい。

【健康・環境】

- 使用の際は手袋やマスクを着用して下さい。又、内部での施工時は、換気をして下さい。
- アルカリ性の強い材料ですので、皮膚に付いたり、目や口に入った場合は清水で15分以上よく洗い、場合によっては、医師の診断を受けて下さい。
- 袋や残材等は指定の場所で処理し、河川等を汚染する場所には処理しないで下さい。(各自治体の処理方法に従って下さい)